

令和5年度 決算報告書

国立大学法人大阪教育大学

(単位：百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算－予算)	備 考
収入				
運営費交付金	6,001	6,357	355	(注1)
施設整備費補助金	622	668	46	(注2)
補助金等収入	512	729	216	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	14	14	-	
自己収入	2,774	2,583	△ 191	
授業料、入学金及び検定料収入	2,654	2,481	△ 173	(注4)
雑収入	119	102	△ 18	(注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	484	614	130	(注6)
前中期目標期間繰越積立金取崩額	100	105	5	
土地売却収入取崩額	572	606	34	(注7)
計	11,079	11,675	596	
支出				
業務費	9,447	9,229	△ 218	
教育研究経費	9,447	9,229	△ 218	(注8)
施設整備費	636	682	46	
補助金等	512	543	31	(注9)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	484	324	△ 160	(注10)
計	11,079	10,778	△ 300	
収入－支出	-	896	896	

* 金額については百万円未満の単位で四捨五入しているため合計が一致しないことがある。

○予算と決算の差異について

- (注1) 運営費交付金については、前年度の繰越額等により、予算額に比して決算額が355百万円多額となっています。
- (注2) 施設整備費補助金については、予算段階で予定していなかった施設整備費が交付されたことにより、予算額に比して決算額が46百万円多額となっています。
- (注3) 補助金等収入については、予算段階で予定していなかった補助金等が交付されたことにより、予算額に比して決算額が216百万円多額となっています。
- 補助金等収入には、授業料等減免費交付金が185百万円含まれており、本補助金は授業料等免除に使用しています。
- (注4) 授業料、入学金及び検定料収入については、学内予算において、授業料減免費交付金を授業料収入に含めて編成していること等により、予算額に比して決算額が173百万円少額となっています。
- (注5) 雑収入については、学内予算において、科研費の間接経費収入を雑収入として編成している一方で、決算額においては「産学連携等研究収入及び寄附金収入等」に含めて計上することとされていること等により、予算額に比して決算額が18百万円少額となっています。
- (注6) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、産学連携等研究収入の受入が見込より増加したこと等により、予算額に比して決算額が130百万円多額となっています。
- (注7) 土地売却収入取崩額については、みらい教育共創館建築事業費が見込より増加したこと等により、予算額に比して決算額が34百万円多額となっています。
- (注8) 教育研究経費については、経費削減に努めたこと等により、予算額に比して決算額が218百万円少額となっています。
- (注9) 補助金等については、(注2)に示した理由等により、予算額に比して決算額が31百万円多額となっています。
- (注10) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、決算額には次年度への繰越額を含めていないこと等により、予算額に比して決算額が160百万円少額となっています。